

渡航前に治安情報を調べる

留学先を決める段階から、各国の治安情報については、各自で確認しておく必要があります。

1. 外務省「海外安全ホームページ」を確認する

外務省領事サービスセンターの「海外安全ホームページ」で、海外へ渡航する日本人が、現地で事件や事故に巻き込まれないための情報を提供しています。国・地域別に、「危険情報」「スポット情報」「広域情報」にわけて、犯罪・事件・テロについての情報や、渡航・滞在における注意事項を発信しています。また、「安全対策基礎データ」には、その国の犯罪事情や習慣、ビザ・出入国審査、滞在時の留意事項、緊急連絡先などがまとめられていますので、事前に渡航先の情報を必ず確認しておいてください。

【外務省海外安全ホームページ】 <http://www.anzen.mofa.go.jp/>

留学中の危機管理

安全な留学生活を送るために、留学中には以下のことを徹底するよう心がけてください。なお、国際教育センターが実施する海外留学プログラムでは、危機管理サービス会社や保険会社と協力して危機管理体制を整えています。留学中の安否確認、24時間の問い合わせ対応、安全管理情報の配信等、皆さんが安心して留学生活を送れるようにサポートします。

1. 所在を明らかにする

現地での住所は確定や変更があれば速やかに国際教育センター、家族、派遣先大学担当者に知らせるようにしてください。また日本国籍を有する方は、必ず以下の外務省の「渡航登録サービス」にご自身の情報を登録しましょう。

【3ヶ月未満の渡航：外務省海外旅行登録「たびレジ」ホームページ】
<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html>

【3ヶ月以上の渡航：外務省在留届電子届出システム「ORRnet」ホームページ】
<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html>

※外務省HP抜粋

外務省では、海外に渡航される皆様の安心と安全のため、2種類の渡航登録サービスを提供しています。登録して頂いた方には、在外公館からの緊急一斉連絡メールなどをお届けすることができます。海外での思わぬトラブルを未然に防ぐため、是非ご利用ください。

2. 自分の身は自分で守る

海外では、「自分の身は自分で守る」＝「自己防衛」という姿勢を徹底する必要があります。

2. 留学先国の公的機関の情報を確認する

地域の犯罪件数などを、ホームページで公表している国もありますので、留学先国の警察庁などのサイトを事前に確認しておいてください。

3. 現地の日本大使館・領事館の情報を確認する

国や地域によっては、現地の日本大使館・領事館のホームページで治安情報を発信している場合があります。

4. 現地で生活した経験のある人から情報を得る

過年度留学経験者や本学で学んでいる留学生から、現地の生の情報を得ておくことも大切です。近づいてはいけない地域や外出しては危険な時間帯など、より具体的な情報を収集しておきましょう。

自分の行動には自分で責任をもち、安全をまず第一として行動するようにしてください。

3. 常に警戒を怠らない

犯罪者の標的にならないよう絶えず周りを警戒することを怠らず、危険を感じたらすぐに反応できるようにしてください。特に貴重品の管理には常に細心の注意を払ってください。

4. 常に情報収集を心がける

ニュースや新聞などで国内情勢を常にチェックし、事件などが発生した危険な場所には絶対に近づかないようにしてください。

5. 現地の人と同じように行動する

留学先では周囲の人々の行動や習慣を良く観察し、現地の人が出歩かない時間は外出を避け、現地の人が近づかない場所は避けるなど、現地の人々と同じように行動することを心がけてください。服装も華美で目立つようなものは避け、現地の学生に合わせた方が無難です。

6. 自分自身を客観的に見る

自分が犯罪者から狙われやすい格好や隙のある行動をしていないか、常に自分自身を客観的に見ながら行動するようにしてください。